

# Network

竹の花言葉  
「節度」「節操のある」



## 年頭のご挨拶 2018年 謹賀新年

広島共立病院 院長 村田 裕彦



新年明けましておめでとうございます。  
皆様におかれましては健やかに新年をお迎えに  
なられたこととお喜び申し上げます。

当院は昨年11月1日（水）に開院40周年を迎える  
ことができ、次の10年に向けて決意を新たに  
致しました。このような節目を迎えることができ  
ましたのも、皆様の永きにわたるご支援の賜物と、  
深く感謝申し上げます。

その記念すべき日に開催させていただきました  
「広島共立病院開院40周年記念講演会・交流会」  
には多くの皆様にご臨席賜りまして誠に有難  
うございました。講演会では、当院で初期研修を  
終えて現在は神奈川県立こども医療センターア  
レルギー科でご活躍中の高増哲也先生と、当広島  
医療生活協同組合の青木克明理事長に講演して  
いただきました。その後行われた交流会ではご来賓の  
広島県健康福祉局局長菊間秀樹様、広島市健康福

祉局局長川添泰宏様、広  
島県医師会会長平松恵一  
先生、広島大学学長越智  
光夫先生、そして安佐医  
師会会長吉川正哉先生にご挨拶をいただきました。  
ご臨席の皆様からは、多くの励ましの言葉をいた  
だき、身の引き締まる思いでした。

さて、2017年度から始まった当院の5カ年長期  
計画では、救急医療、リハビリテーション、緩和  
ケア、ヘルスプロモーションを4つの重点課題と  
して取り組んでいくことにしております。そして、  
保健・医療・福祉の諸団体との連携をさらに強め  
ていき、地域医療や地域包括ケアのネットワーク  
の中でしっかりと役割が果たせるよう努力をして  
まいりたいと思います。

今年は診療報酬・介護報酬・障害福祉報酬のトリ  
プル改定の年で、「急性期から回復期、慢性医療、  
在宅医療までの医療機能の分化・連携の推進」と  
「医療サービスと介護サービスの連携の強化」が  
実施されようとしており、皆様対応へスタンバイ  
状態だと思っております。診療報酬は、本体部分のプ  
ラス0.55%の改定と言われておりますがどうなるで  
しょうか。当院でも、123床の急性期7：1 DPC  
病棟をどのように展開していくかが課題ですが、  
地域の救急医療を守り発展させるためにはここは  
踏ん張りどころと思っております。

本年が皆様にとりまして、幸多きよりよい年と  
なりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と  
させていただきます。



第29回 特別講演  
2017年12月19日

## 「敗血症の診断治療 ～ガイドラインを取り入れた現場での取り組み～」

広島大学大学院 医歯薬保健学研究所 救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗 先生



志馬 伸朗 先生

2016年に敗血症の定義が新しくなり、2017年に敗血症診療ガイドラインの改訂版が出版された。敗血症の概念の捉え方や対応については、これまで様々な混乱もあった。この機会に敗血症の病態と対応について整理しておく価値がある。

この講演では、改訂された敗血症の定義に加え、ガイドラインに記載されている診療推奨の内容について、これらを現場で如何に活用していくかに焦点をおきながら、概説した。

それぞれの現場で、各職種が対応すべきこと、さらには、職種間、診療科間、あるいは病院間連携を含めて、敗血症に対するよりよい診療戦略を探り、これを現場でどのように適用すればよいか、議論した。

第28回 特別講演  
2017年11月8日

## 「エコーで診断し易い消化管疾患」

県立広島病院 消化器内科 主任部長 山田 博康 先生



山田 博康 先生

消化管疾患の診断は、胃カメラや大腸カメラにて診断するのが常識と考えるが、症状が強く、カメラ検査ができる状況ではない場合もある。またもし診療の早い段階でエコーにて消化管疾患の診断ができれば、その後の精査の順番を決めるのも容易である。腹部エコールーチン検査は、肝・胆・膵・腎・脾の検査で終了するが、同じエコー機器で胃、小腸、大腸などの疾患も診断可能である。

消化管疾患のエコー診断の中でも、エコーで診断し易い消化管疾患のエコー診断のコツを説明した。診断しやすい理由には、大きいから、いつも決まったように見える、頻回に遭遇するなどが挙げられる。このようにエコーで診断し易いとは、いろんな意味があるが、平成18年の広島消化管エコー研究会での調査で判明した、広島市内の市中病院のエコー検査室で診断し得た消化管疾患ベスト5の疾患について、エコー上の特徴、エコーのコツを解説した。

第27回 特別講演  
2017年10月10日

## 「ピロリ除菌後の胃がんについて」

広島大学病院 消化器・代謝内科 診療教授 伊藤 公訓 先生



伊藤 公訓 先生

2013年2月、ピロリ菌除菌治療の適応疾患として、新たに「ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎」が記載され、わが国は国民皆除菌時代に突入した。また胃がん検診も大きく変革しつつある。除菌治療や検診内視鏡をおこなう医師は、除菌後に発生する胃がんの特性を正しく理解し、正確に診断する努力をしなければならない。

除菌後に発見される胃がんの大部分は、内視鏡的には、「発赤した陥凹」が典型像であるが、腫瘍表層部に見られる低異形度上皮(epithelium with low-grade atypia; ELA)や、類似した多発発赤陥凹の存在により、必ずしも発見、診断は容易ではない。拡大内視鏡観察は極めて有用な方法であり、生検陽性率や癌発見率は著しく向上させることができる。



# 第40回 安川河畔カンファレンス

40th YRC (Yasu Riverside Conference)

2017年12月13日に開催した  
40th YRCのダイジェストをお届けします。

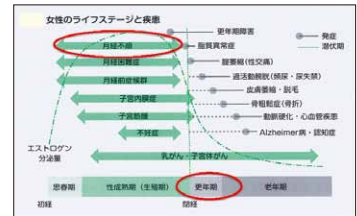
座長 消化器内科医長 ウォントー ユン 医師

## 「婦人科におけるアンチエイジング」

広島共立病院 婦人科 非常勤 秋本 由美子 先生



女性に特有の疾患の多くは女性ホルモンと関連しているので、ライフステージによって特異的な疾患を呈するようになり、若年期に十分なエストロゲン分泌がないと、エストロゲン欠乏によるさまざまな変化（いわゆる老化）が、若年期であるにもかかわらず進行することがある。若年期にしっかり管理すれば、老年期での発症を予防することが可能で、健康寿命を延ばすことが可能になる。アンチエイジングとは加齢という生物学的プロセスに介入を行い、加齢関連疾患の発症確率を下げ健康長寿を目指す医学であり、月経不順、更年期障害をはじめとした日常的に診療する疾患を積極的に治療することで実践できる医療であることを提示した。



## 「総合内科医のための神経内科診療」

広島大学大学院 医歯薬保健学研究所 脳神経内科学 助教 祢津 智久 先生



65歳以上の要介護者の大半は脳血管障害、認知症、パーキンソン病と神経内科疾患が背景となっている。本講演では神経内科のCommon diseaseに焦点をあて最近の話題含めて概説した。脳卒中に関しては原因不明の脳梗塞をEmbolic Strokes of undetermined source (ESUS) と定義する新たな疾患概念が登場していることに触れ、抗血栓療法二次予防について講演した。認知症に関しては日常診療でおこなうスクリーニング法や選択肢が増えてきた薬物療法について言及した。

	ドネペジル (アリセプト)	ガランタミン (レネミン)	リバスチグミン (リバスチグミン or イクセロン)	メマンチン (ゾマリー)
発売日	1999年	2011年3月	2011年7月	2011年6月
分類	軽～重症AD	軽～中等症AD	軽～中等症AD	NMDA阻害薬
適応	軽～重症AD	軽～中等症AD	軽～中等症AD	軽～重症AD
使用方法	3～5～10mg	4×2～8×2～12 ×2	4.5～18mg (4W増量) ずつ増量	5～10～15～20
副作用	消化器障害(悪心)、不整脈、興奮			嗜眠、めまい、頭痛
その他	ニコチンReceptor 拮抗剤 も効果			

効果が無いような人: コリンエステラーゼ阻害薬+ドネペジルなどの利用  
BPSDが目立つ人: メマンチン、抑肝散、クセチアピンなど

## 「大腸癌の治療」

広島共立病院 副院長・外科部長 大田垣 純 医師



大腸癌は日本人の罹患率が最も高い悪性疾患で、外科でも最も多く扱う疾患となっている。手術は腹腔鏡下手術が標準術式となっており、拡大視効果や同一視野の共有による精度の高い手術が可能となり、S状結腸切除の術中ビデオを供覧した。また、抗がん剤治療も進歩し、5-FU系抗がん剤、オキザリプラチン、イリノテカンや分子標的治療薬である抗EGFRレセプター抗体、抗腫瘍血管増殖因子抗体などで治療効果が改善しており、著効例を供覧した。肝転移に対しては根治的手術が可能であれば良好な予後が期待でき、当院でも良好な予後の症例を経験し供覧した。

### 外科的治療

- 現在は腹腔鏡下手術が標準術式
- 腹腔鏡下手術の利点
  - 拡大視効果
  - 術野が共有できる
  - 繰り返してみる事ができる
  - 傷が小さい
  - 術後早期の手術復帰が少ない
  - 臓器損傷が少ない
- 欠点
  - 内視鏡ビデオシステム、専用顕微鏡Energy device、自動吻合器が必要
  - 動きや呼吸待ちは早い手術
  - かなりの経腹腔が必要

**診療案内**  
(2018年1月版)

第2・第4土曜日を休診にさせていただきます。 **予約制** とは事前予約が必要です。 **予約可** とは予約無しでも受診可能です。

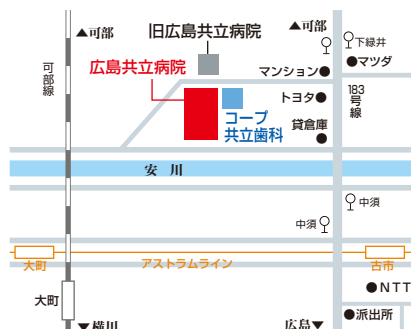
	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土
健診	(市・被爆者・協会けんぽ等各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	午 前 <b>予約制</b>	桑原 ①青木	桑原 ①青木	吉國 ①青木	桑原 ①青木	桑原 ①青木	1.3.5週 古江 ①青木
		午 後 <b>予約制</b>			古江	桑原		
禁煙支援外来 被爆者外来	健診センターにて (担当医 青木)	再診のみ <b>予約制</b>		2時～健診外来				
内科  (当院に初めて受診される方は、予約制ではありません)	午前9時～11時30分	総合診療科 <b>予約可</b>	山田 木村 野田	吉國・門前 山田 大谷	山田 伊藤 中村(晴)	門前・久保田 中村(真)・吉國	中村(晴)・山田 吉國	1.3.5週 門前・鷹屋 山田
		循環器内科 <b>予約制</b>	鷹屋・伊藤		鷹屋・村田		村田・秦	
		呼吸器内科 <b>予約制</b>		木山				
		消化器内科 <b>予約制</b>	三田尾	加太・西原	三田尾	西原	ウオン	1.3.5週 久保田 ウオン
	午後5時～6時30分 (定期通院されている 予約の方のみ)	糖尿病内科 <b>予約制</b>	森下		森下		森下	1.3.5週 森下
		呼吸器内科 <b>予約制</b>				木山		
		循環器内科 <b>予約制</b>				鷹屋		
脳神経内科	午前9時～11時30分/午後2時～4時30分	<b>予約制</b>	祢津					
精神科	午前9時～11時30分	<b>予約制</b>				山本		
緩和ケア内科	午前9時～11時30分	<b>予約制</b>	本家		本家	本家	加太	
	午後1時30分～4時30分							
リハビリテーション科	午前9時～11時30分	理学・作業・言語・ 物理の各療法	○	○	○	○	○	1.3.5週 ○
	午後1時30分～4時30分		○	○	○	○	○	
外科	午前9時～11時30分 ※第3土曜日 (予約のみ)高永甲	<b>予約可</b>	大田垣 甲斐(佑)	高永甲 長嶺	高永甲 木村	高永甲 大田垣 甲斐(佑)	長嶺	1週 高永甲・長嶺 3週 大田垣 高永甲・甲斐(佑) 5週 交替
	午後3時～4時30分						高永甲	
乳腺外科	午後2時～4時30分	<b>予約可</b>					舛本	
心血管外科	午後2時～4時30分	<b>予約可</b>				片山/田口 交替		
脳外科	午後2時～4時30分	<b>予約制</b>					広島大学	
整形外科	午前9時～11時30分	<b>予約可</b>	市川 中林・加藤	田中 森	森 加納	市川 田中・加藤	田中 中林	1週 市川・加藤 3週 田中・森 5週 中林
	午後4時～6時30分				1.3.5週 市川 2.4週 加藤 中林	森 古田		
小児科	午前9時～11時30分	☐小児一般 ☒アレルギー <b>予約制</b> ☑予防接種 <b>予約制</b> ☑乳児健診 <b>予約制</b> ☑カウンセリング <b>予約制</b>	☐東	☐森下	☐東	☐森下	☐東	☐1.5週東 3週森下 [予吉國]
	午後2時～3時		☑2時～2時30分 森下	☑2時～2時30分 東	☐2時～4時30分 1.3.5週 森下		☑2時～2時45分 森下 ☑2時～2時45分 東	
	午後3時～4時30分		☐森下	☐2時～4時30分 東		☑2時～6時 東	☐森下	
	午後5時～6時							
眼科	午前9時～11時30分	<b>予約可</b>	太田・芳西			太田・芳西	太田・芳西	
	午後0時30分～5時							
泌尿器科	午前9時～11時30分	(月) (木)は午前9時30分～ <b>予約可</b>	山崎	定秀		小松		
	午後2時～4時30分		広島大学		山崎	広島大学	山崎	1.3.5週 広島大学
耳鼻いんこう科	午前9時～11時30分	<b>予約可</b>	大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	1.3.5週 大橋
	午後3時～4時30分		大橋		大橋	大橋		
皮膚科	午前9時～11時30分	<b>予約可</b>	松尾					
	午後2時～4時30分				岡本/天野 交替		沼田	
婦人科	午前9時～11時30分	初診(再診) <b>予約可</b> 子宮がん検診 <b>予約制</b>	三田尾	三田尾	三田尾 秋本	三田尾	三田尾	1.3.5週 三田尾
	午後2時～4時30分		三田尾	三田尾		秋本		

**地域連携室  
だより**

去る11月1日に開催いたしました「広島共立病院開院40周年記念交流会」には、総勢232名の方々にご臨席賜り盛会のうちに終ることができました。これもひとえに皆様方の温かいご支援の賜と深く感謝いたします。なお、毎年3月に開催しております地域医療連携交流会は、今年度は執り行いませんので何卒よろしくお願ひ申し上げます。

**広島共立病院  
オープンカンファレンス**  
※会場は全て、広島共立病院 5階セミナールームです

- とき：2018年1月31日(水) 19:00～
- 内容：第30回特別講演「広島県心臓いきいき推進会議とその活動」
- 講師：広島大学大学院 医歯薬保健学研究所 循環器内科学 教授 木原康樹先生
- とき：2018年2月13日(火) 19:00～
- 内容：第31回特別講演「中小規模病院でも可能な臨床研究活動」
- 講師：広島大学病院 総合医療研究推進センター センター長 梅本誠治先生
- とき：2018年3月14日(水) 19:00～
- 内容：第41回安川河畔カンファレンス (YRC) 3演題



**広島医療生活協同組合  
広島共立病院**  
〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20  
TEL.082-879-1111(代)  
URL <http://www.hiroshimairyu.or.jp>  
E-mail [kyoritsu@hiroshimairyu.or.jp](mailto:kyoritsu@hiroshimairyu.or.jp)